



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 株式会社 理経  
 コード番号 8226 URL <http://www.rieki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 猪坂 哲  
 (氏名) 長谷川 章詞  
 TEL 03-3345-2153

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	983	11.2	242		241		261	
29年3月期第1四半期	1,107	11.0	163		161		165	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 256百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 208百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	17.27	
29年3月期第1四半期	10.95	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,916	4,003	67.7
29年3月期	6,100	4,305	70.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 4,003百万円 29年3月期 4,305百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	17.0	310		310		320		21.16
通期	6,700	3.0	50	26.0	50	27.4	30	72.0	1.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	15,514,721 株	29年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	394,957 株	29年3月期	394,957 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	15,119,764 株	29年3月期1Q	15,119,804 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善等が見られ、緩やかな回復基調にあるものの、米国の新政権による政策動向やアジア諸国の経済情勢の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、中期経営計画に基づき、現行三事業領域の強靱化と各事業間の連携を図り、安定した収益を確保するとともに、新たなビジネス領域への進出を図り、収益の拡大や市場環境の変化への対応を推進していくことで更なる業績の向上を最優先課題として日々努めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は9億8千3百万円（前年同期間比11.2%減）となりました。損益面では、営業損失は2億4千2百万円（前年同期間は1億6千3百万円の営業損失）、経常損失は2億4千1百万円（前年同期間は1億6千1百万円の経常損失）、法人税等調整額1千6百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億6千1百万円（前年同期間は1億6千5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、中央省庁向けシステム更新の大型案件があり、売上高は4億5千万円（前年同期間比28.4%増）、営業損失は6千7百万円（前年同期間は8千5百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、前年同期間には映像配信設備の更新案件があったため、売上高は1億5千万円（前年同期間比23.5%減）、営業損失は1億1千2百万円（前年同期間は7千2百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、前年同期間には防衛省向けで大型案件があったため、売上高は3億8千3百万円（前年同期間比31.7%減）、営業損失は6千1百万円（前年同期間は5百万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は59億1千6百万円（前連結会計年度末比1億8千4百万円減少）となりました。これは、流動資産では、主に現金及び預金が10億7千2百万円増加し、受取手形及び売掛金が12億6千2百万円減少した影響により1億2百万円減少したこと、また固定資産では、主に満期保有目的で購入した投資有価証券1億円が流動資産に表示変更され減少した影響により8千1百万円減少したことによります。

負債の合計は19億1千2百万円（前連結会計年度末比1億1千7百万円増加）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が2億2千9百万円減少したものの、前受金が5億5百万円増加したことによります。

純資産の合計は40億3百万円（前連結会計年度末比3億1百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払4千5百万円と親会社株主に帰属する四半期純損失2億6千1百万円の計上となったことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、米国の政策運営による金融市場の変動等、海外の政治動向への不透明感は依然として払拭されない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,544,907	3,617,202
受取手形及び売掛金	2,079,814	817,073
有価証券	200,266	201,140
商品及び製品	76,889	96,688
前渡金	200,631	278,265
繰延税金資産	46,332	32,301
その他	49,556	53,129
貸倒引当金	△205	△81
流動資産合計	5,198,193	5,095,720
固定資産		
有形固定資産	404,363	400,188
無形固定資産	40,483	37,600
投資その他の資産		
投資有価証券	245,110	172,695
繰延税金資産	11,768	9,712
その他	200,530	200,327
投資その他の資産合計	457,409	382,735
固定資産合計	902,256	820,523
資産合計	6,100,450	5,916,244
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	890,640	661,028
未払法人税等	38,891	11,629
前受金	226,174	732,088
その他	309,109	193,189
流動負債合計	1,464,816	1,597,935
固定負債		
退職給付に係る負債	280,635	266,092
その他	49,518	48,542
固定負債合計	330,154	314,634
負債合計	1,794,970	1,912,570
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	405,775	99,240
自己株式	△112,259	△112,259
株主資本合計	4,335,476	4,028,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,053	45,024
繰延ヘッジ損益	1,060	1,075
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△51,123	△52,129
退職給付に係る調整累計額	△8,373	△7,624
その他の包括利益累計額合計	△29,996	△25,267
純資産合計	4,305,479	4,003,673
負債純資産合計	6,100,450	5,916,244

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,107,997	983,896
売上原価	810,443	748,077
売上総利益	297,554	235,818
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	222,674	221,886
退職給付費用	9,565	8,991
その他	228,995	247,331
販売費及び一般管理費合計	461,235	478,208
営業損失(△)	△163,681	△242,390
営業外収益		
受取利息	629	301
受取配当金	1,038	904
受取賃貸料	586	628
為替差益	172	603
その他	1,078	211
営業外収益合計	3,504	2,648
営業外費用		
支払手数料	1,692	1,745
その他	11	7
営業外費用合計	1,704	1,752
経常損失(△)	△161,880	△241,494
税金等調整前四半期純損失(△)	△161,880	△241,494
法人税、住民税及び事業税	3,649	3,649
法人税等調整額	14	16,032
法人税等合計	3,663	19,681
四半期純損失(△)	△165,544	△261,175
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△165,544	△261,175

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△165,544	△261,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,246	4,970
繰延ヘッジ損益	1,282	14
為替換算調整勘定	△15,940	△1,005
退職給付に係る調整額	1,222	748
その他の包括利益合計	△42,681	4,728
四半期包括利益	△208,225	△256,447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△208,225	△256,447
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	350,718	196,473	560,805	1,107,997	-	1,107,997
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,790	3,340	359	7,490	△7,490	-
計	354,509	199,814	561,164	1,115,487	△7,490	1,107,997
セグメント損失 (△)	△85,205	△72,652	△5,823	△163,681	-	△163,681

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	450,320	150,305	383,270	983,896	-	983,896
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	134	8,951	270	9,356	△9,356	-
計	450,454	159,257	383,540	993,253	△9,356	983,896
セグメント損失 (△)	△67,850	△112,696	△61,843	△242,390	-	△242,390

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。